



個室の広さは約6畳。電動ベッドが備え付けであり、入居者の必要に応じて使用できます



広々とした庭。活用の方法については今後入居者とともに考えていきます



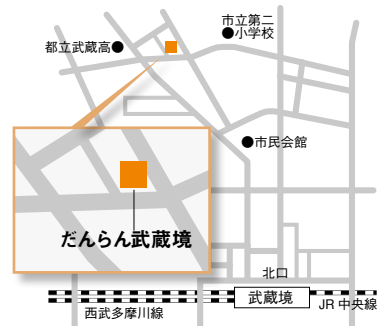
トイレの扉。開けると扉が内側に入り込み、廊下側に出る部分が通常のドアより短い設計。ドアの脇にはソファを設置しているので、廊下を歩く人が開いたドアにぶつかることを防ぎます



1階、2階ともフロアを中心に広々とした共用スペースが設けられています

TOPICS

認知症対応型のグループホーム マザアスホームだんらん武蔵境が オープンしました



JR中央線・武蔵境駅北口徒歩8分
武蔵野市境4-8-1
☎ 0120-040-330 (受付時間: 平日午前9時~午後6時)
木造2階建準耐火構造、入居定員18名、
個室面積10.17㎡

市 内2カ所目となる認知症高齢者対応のグループホーム「だんらん武蔵境」が3月1日、境4丁目にオープンしました。

グループホームとは、高齢者の方が一般の住宅と同様な環境で共同生活する施設で、入居者の生活リズムや意思を尊重することに特徴があります。入居者が第二の我が家にいるような感覚で過ごせるように、常駐する専門のスタッフが生活の不自由な部分を支援します。

「だんらん武蔵境」は認知症の高齢者が入居できるグループホームです。2フロアあり、それぞれの定員は9名です。フロアの中央にはリビング、キッチン、ダイニングを兼ねた広々とした共用スペースがあり、入居者とスタッフはここで一緒に料理を作り、食事をします。本人が希望すれば、料理や庭づくりなどの役割も持つことができ、こういった活動を通じて人との関わりを持った生活をするのができます。また、基本的には、家族の訪問や自宅への外出も自由です。

スタッフは介護の資格を持った専門家、グループホームでの研修も受けています。また、入浴時の見守りや日常の健康状態の確認なども行うとともに、万がひとときに備えて、医療機関との連携体制も整えています。